

宇宙人(!?) が“観光マップ&アプリコンテンツ”制作発表

3月4日、地域おこし協力隊他関係者が宇宙人に扮し、「大隅半島を宇宙人目線で旅してみよう！」というユニークな発想による“観光MAP & アプリコンテンツ”の制作発表を行いました。



観光誘客を目的に集まった大隅半島在住の有志18人が、企画立案から取材、編集、校正、版下作成まで手掛け、50の観光スポット・20のグルメ情報を掲載した「あなたとわたしと…宇宙人も!? 五感で旅する大隅半島よりみちMAP」を制作しました。

マップは役場・観光協会等で入手でき、町ホームページでも見ることができます。また、その情報は、よりみち情報観光アプリ「YORIP」にも掲載しています。

マップは役場・観光協会等で入手でき、町ホームページでも見ることができます。また、その情報は、よりみち情報観光アプリ「YORIP」にも掲載しています。

完熟堆肥「有機ふんばれ」が優秀賞受賞!!

平成30年度鹿児島県堆肥コンクールにおいて、高山堆肥センターの完熟堆肥「有機ふんばれ（牛ふん・豚ふん混合）」が優秀賞（鹿児島県農業環境協会賞）に輝き、2月13日に鹿児島市で表彰式がありました。良質堆肥と生産技術が評価され、晴々の受賞となりました。（出品数本選・予選を合わせ45点）



委託業者(株)緑風舎 代表 上高原正人さん(右から2人目)と高山堆肥センター場長の貴島裕清さん(右から3人目)

このコンクールは、堆肥生産施設における生産技術の向上や耕種農家等利用者のニーズに即した良質堆肥づくりを促進し、堆肥による土づくりを基本とした環境と調和した農業推進に資することを目的に開催されるもので、色相、形状、臭気はもちろんのこと、製造工程や発酵状況、堆積日数、成分含有量等を計測し審査されます。

「有機ふんばれ」が受賞されたことはたいへん嬉しいことであり、今後も研鑽を重ね、更に上を目指したいです。

Y ACうちのうら銀河分団平成30年度活動

平成30年度は、団員（小・中学生）20名、リーダー等15名の計35名で5月17日結団式から活動が始められました。台風の接近等により2回休止しましたが、プログラミング体験、JAXA内之浦宇宙空間観測所見学、モデルロケットの製作・打ち上げ、熱気球作りなど年間10回の活動を行いました。この活動を通して活動の目的である探求心と向上心を養うことができたのではないかと思います。また、3月4日の解団式でとった団員のアンケートでは、全員が「来年度も活動に参加したい」という結果でした。

2019年度も4月から各学校等で団員を募集しますので、みなさんもぜひご参加ください。

